



平成25年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年9月6日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東・札
 コード番号 9678 URL http://www.kanamoto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 寛中
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 卯辰 伸人 TEL 011(209)1600
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年10月期第3四半期の連結業績（平成24年11月1日～平成25年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第3四半期	80,288	36.7	8,410	98.2	8,322	116.1	4,706	72.7
24年10月期第3四半期	58,717	13.4	4,244	113.8	3,850	152.4	2,725	—

(注) 包括利益 25年10月期第3四半期 6,178百万円 (123.6%) 24年10月期第3四半期 2,763百万円 (887.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第3四半期	143.36	—
24年10月期第3四半期	83.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第3四半期	153,314	47,012	29.6
24年10月期	137,343	41,399	29.2

(参考) 自己資本 25年10月期第3四半期 45,367百万円 24年10月期 40,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年10月期	—	10.00	—	—	—
25年10月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月期の連結業績予想（平成24年11月1日～平成25年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,410	20.1	9,570	48.8	9,230	55.6	4,530	26.7	137.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年10月期3Q	32,872,241株	24年10月期	32,872,241株
② 期末自己株式数	25年10月期3Q	45,753株	24年10月期	39,955株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年10月期3Q	32,828,853株	24年10月期3Q	32,834,140株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
表示方法の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

[経営環境(2012(平成24)年11月～2013(平成25)年7月)]

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新政権への政策期待から円安傾向と株価上昇が進行し、消費心理や企業の景況感の改善もあり持ち直しの動きが見られました。ただ、世界的には米国経済が穏やかな回復基調にあったものの、欧州の債務問題や中国経済の減速懸念などが払拭されず、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

[第3四半期の連結業績(2012(平成24)年11月～2013(平成25)年7月)]

当社グループが関連する建設業界におきましては、震災復興事業の本格化に加え、昨年度の大型補正予算の執行等から公共工事を中心に建設需要は増加基調にあり、また民間投資も企業収益の改善を背景に明るい兆しが見られました。しかしながら、一方で労働者不足や資機材価格の高騰から入札不調や着工遅延等の懸念材料も抱えた状態でありました。

このような状況の中、当社グループでは、本格化する復興事業への対応を強化して、レンタル用資産の充実を進めたほか、被災地域に新たな拠点を設置するなど、復興事業の進捗により多様化するニーズに的確に対応すべく積極的に設備投資を行いました。また、全国各地での防災・減災工事やインフラメンテナンス工事に対してもグループ企業との連携、アライアンス企業との取引強化を進め、グループ全体でのシナジー効果を発揮できる体制の構築を進めました。

これらの結果、2013(平成25)年10月期第3四半期の連結売上高は802億88百万円(前年同期比36.7%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は84億10百万円(同98.2%増)、経常利益は83億22百万円(同116.1%増)、また、四半期純利益は47億6百万円(同72.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<建設関連事業>

当社の主力事業である建設機械レンタル関連事業におきましては、被災地域での震災復興関連工事や除染関連工事、全国各地での防災対策工事や老朽化インフラの維持補修工事、エネルギー関連工事を中心とした民間建設需要の増加にグループ全体で積極的に関与出来たことから同事業における地域別売上高の前年同期比は北海道地区16.7%増、東北地区38.2%増、関東地区70.3%増、近畿中部地区56.4%増、九州沖縄地区20.2%増と全地区で大きく伸ばいたしました。

なお、前年同期比率で大幅な伸長のあった関東地区や近畿中部地区は主にユナイテッド株式会社が連結に加わったことが影響しております。

また、海外向け中古建機販売につきましても、引き続き資産売却を抑制していますが、円安の影響と中古市場の需給改善による値戻しもあり、同14.6%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は746億24百万円(前年同期比38.2%増)、営業利益は80億87百万円(同101.5%増)となりました。

<その他の事業>

北海道で展開する鉄鋼製品販売事業については、太陽光関連工事や防潮堤関連工事向け販売が堅調に推移したこと、さらに鋼材市況の改善等もあり売上高は前年同期比23.3%増となりました。また、情報通信関連の他事業ではパソコンレンタルや特定人材派遣ともに計画通り推移し同4.0%増となりました。

以上の結果、その他の事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は56億63百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は1億23百万円(同20.3%増)となりました。

[特記すべき事業展開と拠点新設閉鎖の状況]

当第3四半期連結会計期間における拠点の新設は南三陸営業所(宮城県本吉郡)の1ヶ所、閉鎖はありませんでした。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,533億14百万円となり、前連結会計年度末から159億71百万円の増加となりました。これは、主に「現金及び預金」が53億63百万円、「レンタル用資産」が74億44百万円及び保有株式の市場価額が上昇したことにより「投資有価証券」が18億66百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、1,063億1百万円と前連結会計年度末から103億58百万円の増加となりました。これは、主に「長期借入金」が23億96百万円増加し、また、割賦契約を含む「未払金」及び「長期末払金」が合わせて75億85百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は470億12百万円となり、前連結会計年度末から56億12百万円の増加となりました。これは、主に当第3四半期純利益を計上したこと並びに「その他有価証券評価差額金」が9億87百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、今後の事業環境など不確定要素を見極める必要があるため、平成25年5月31日付で発表いたしました「平成25年10月期業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更は現時点ではございません。修正が必要であると判断した時点で速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（表示方法の変更）

四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めていた「為替差益」は、営業外収益の総額の100分の20を超えたため、当第3四半期連結累計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた151,232千円は、「為替差益」33,964千円、「その他」117,267千円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,387,264	24,750,459
受取手形及び売掛金	23,560,769	24,469,954
有価証券	350,000	350,000
商品及び製品	521,615	670,956
未成工事支出金	53,187	24,846
原材料及び貯蔵品	213,177	209,875
建設機材	2,578,013	3,227,601
未取還付法人税等	10,676	35,895
未収消費税等	57,839	—
繰延税金資産	616,057	779,091
その他	719,242	719,431
貸倒引当金	△384,382	△311,505
流動資産合計	47,683,461	54,926,607
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	111,689,105	126,034,730
減価償却累計額	△65,644,512	△72,545,630
レンタル用資産(純額)	46,044,593	53,489,099
建物及び構築物	22,253,505	22,354,974
減価償却累計額	△14,565,048	△14,973,194
建物及び構築物(純額)	7,688,457	7,381,779
機械装置及び運搬具	5,367,137	5,409,022
減価償却累計額	△4,771,202	△4,826,011
機械装置及び運搬具(純額)	595,935	583,011
土地	29,548,049	29,520,758
その他	1,579,813	1,794,470
減価償却累計額	△1,301,459	△1,329,533
その他(純額)	278,353	464,936
有形固定資産合計	84,155,389	91,439,585
無形固定資産		
のれん	192,389	224,366
その他	203,849	209,950
無形固定資産合計	396,239	434,316
投資その他の資産		
投資有価証券	3,196,840	5,063,208
繰延税金資産	622,077	239,850
その他	1,947,320	1,848,770
貸倒引当金	△590,261	△570,171
投資損失引当金	△67,985	△67,985
投資その他の資産合計	5,107,991	6,513,672
固定資産合計	89,659,620	98,387,573
資産合計	137,343,082	153,314,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,011,309	18,930,719
短期借入金	834,688	661,163
1年内返済予定の長期借入金	12,671,669	12,743,470
リース債務	1,106,553	1,137,886
未払法人税等	2,344,595	2,013,641
賞与引当金	774,430	567,899
災害損失引当金	10,014	3,455
未払金	9,386,566	11,059,137
その他	1,641,311	1,615,797
流動負債合計	46,781,139	48,733,170
固定負債		
長期借入金	25,945,267	28,341,527
リース債務	3,041,801	3,047,798
退職給付引当金	959	5,776
長期未払金	19,707,957	25,620,487
資産除去債務	207,696	196,561
その他	258,310	356,199
固定負債合計	49,161,991	57,568,351
負債合計	95,943,130	106,301,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,696,717	9,696,717
資本剰余金	10,960,761	10,960,761
利益剰余金	19,199,668	23,359,196
自己株式	△27,523	△37,822
株主資本合計	39,829,623	43,978,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331,641	1,319,409
為替換算調整勘定	△54,766	69,501
その他の包括利益累計額合計	276,874	1,388,911
少数株主持分	1,293,453	1,644,894
純資産合計	41,399,951	47,012,659
負債純資産合計	137,343,082	153,314,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
売上高	58,717,469	80,288,203
売上原価	41,036,747	55,328,515
売上総利益	17,680,722	24,959,687
販売費及び一般管理費	13,436,453	16,549,140
営業利益	4,244,269	8,410,546
営業外収益		
受取利息	6,266	6,077
受取配当金	85,232	57,789
受取保険金	25,617	72,572
受取賃貸料	40,633	44,198
受取報奨金	22,519	35,143
負ののれん償却額	52,374	39,345
為替差益	33,964	222,160
貸倒引当金戻入額	5,520	31,373
その他	117,267	170,332
営業外収益合計	389,396	678,992
営業外費用		
支払利息	633,819	630,066
手形売却損	35,385	31,112
その他	113,957	105,874
営業外費用合計	783,163	767,052
経常利益	3,850,503	8,322,486
特別利益		
固定資産売却益	20,233	34,378
投資有価証券売却益	1,092	1,039
補助金収入	115,666	22,393
子会社清算益	19,615	—
負ののれん発生益	671,889	—
その他	252	59
特別利益合計	828,751	57,870
特別損失		
固定資産除売却損	56,620	59,555
減損損失	183,896	65
投資有価証券評価損	1,849	—
その他	184	—
特別損失合計	242,549	59,620
税金等調整前四半期純利益	4,436,705	8,320,736
法人税、住民税及び事業税	1,876,536	3,388,415
法人税等調整額	△140,957	△105,770
法人税等合計	1,735,579	3,282,644
少数株主損益調整前四半期純利益	2,701,125	5,038,091
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△24,742	331,619
四半期純利益	2,725,867	4,706,472

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,701,125	5,038,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,753	988,027
為替換算調整勘定	9,175	152,482
その他の包括利益合計	61,929	1,140,509
四半期包括利益	2,763,054	6,178,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,781,320	5,818,508
少数株主に係る四半期包括利益	△18,265	360,092

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	54,015,273	4,702,196	58,717,469
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	54,015,273	4,702,196	58,717,469
セグメント利益	4,014,083	102,817	4,116,900

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差額調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,014,083
「その他」の区分の利益	102,817
その他の調整額	127,369
四半期連結損益計算書の営業利益	4,244,269

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「建設関連」セグメントの事業用資産について、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことにより減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において183,896千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

「建設関連」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間より新たに株式を取得したユナイテッドを連結の範囲に含めたことにより、負ののれん発生益671,889千円を特別利益に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
外部顧客への売上高	74,624,964	5,663,238	80,288,203
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—
計	74,624,964	5,663,238	80,288,203
セグメント利益	8,087,454	123,674	8,211,128

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報通信関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差額調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	8,087,454
「その他」の区分の利益	123,674
その他の調整額	199,418
四半期連結損益計算書の営業利益	8,410,546

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
当該事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。